

徳島県立池田支援学校 平成30年2月発行

寒い日が続き、全国的にインフルエンザが猛威をふるっています。例年ならA型が流行ったあと、春先にかけてB型が流行ってきますが、今冬はAとBが同時に流行っています。治ったと思ったらまたすぐに別の型にかかってしまうかもしれません。毎朝検温をして、いつもと違う兆候に早く気づけるといいですね。また、睡眠不足にならないよう気をつけて、調子が悪いときは無理をせず休養しましょう。



次のような症状が突然起こったら、インフルエンザの可能性があります。



38℃以上の熱がある。



からだのあちこちが痛い。 (関節痛・筋肉痛)





## 【おうちのかたへ】



ふつうのかぜと同じように、のどの痛みや鼻が、せきなどの症状がみられることもあります。感染力が強いので、まわりにインフルエンザの人がいるときには、体調の変化に注意し、もしかしたら…と思ったら、無理に登校させず、医師の診察を受けてください。

☆発熱は人によっては微熱のこともあります。36℃だで陽性の人もいました。 体のだるさや関節痛・筋肉痛が強ければ、インフルエンザを疑った方が良いと思います。

☆出席停止期間は、発症した、(発熱した) 次の日から数えて5日、かつ、 平熱 に下がった次の日から2日経過するまでとなっています。

## そろそろ春の花粉症の時期です!







## 花粉症はどっちの仲間?

グループ アトピー・ぜんそく

σルーゴ❷ カゼ・インフルエンザ

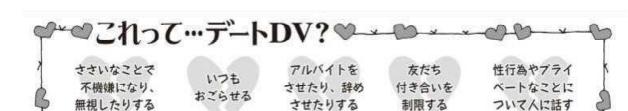


グループ (は、免疫(侵入してくる悪いものから体を守るシステム) の過剰反応による「アレルギー」の仲間。グループ (では、細菌やウイルスによる「感染症」の仲間です。

本当は体に害のない花粉に免疫が 過剰に反応して、くしゃみや鼻づま りなどの症状を引き起こすのが花粉 症です。これは花粉に対する「アレ ルギー反応」。



## 自分も相手も大切にできているかな?



有价值。

思いあたることは ありませ んか? 傷つく言葉を言ったり、暴力を振るっていなくても、一方的に相手を自分の思い通りにしようとすることはデートDVになります。

もし嫌だと思うことがあったら、相手にきちんと自分の気持 ちを伝え、話し合うようにしましょう。自分も、相手も大切に。